

乳がん検診

1年に1度はマンモグラフィによる
乳がん検診を受けましょう

当院は、女性放射線技師が撮影を行います

現在、3名の女性放射線技師が対応しています

トモシンセシス撮影が追加可能になりました！

従来のマンモグラフィ

トモシンセシス

トモシンセシス とは？

乳房を複数の方向から撮影し、
収集して画像データを立体的に
再構成します。
1mm毎のスライスで確認できる
ので、従来よりもより詳しく
診断できます。

比較してみるとよくわかります！

腫瘍の周囲組織の
ひきつれが
鮮明に観察できます

小さなしこりや石灰化がわかりやすく、
早期発見に有効です。
撮影時間は約10秒です。
被ばく線量は従来と、さほど変わりません。

マンモグラフィ・視触診

料金5,000円 (税別)

トモシンセシス撮影を追加の場合

料金7,500円 (税別)

お問い合わせ先

愛媛県西条市朔日市269-1
社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院
検診センター

TEL 直通 0897-55-5121 (平日9:00-16:30)
FAX 直通 0897-55-5241

マンモグラフィ検査 Q&A



**マンモグラフィって、
どんな検査ですか？**

早期のがんを見つけるための、乳房専用の撮影です。乳房は普通のレントゲン撮影では写りません。マンモグラフィは、しこりとして触れることのできない小さな腫瘍や、乳がんの初期症状で見られる微細な石灰化を鮮明に映し出すことができます。検査の内容は、乳房を台の上ののせ圧迫版で均一にして乳房を押し広げ、その状態で撮影します。



**どうして圧迫しなければ
いけないの？**

圧迫することで乳房を全体的に広げ厚みが均一になります。そうすることで正常乳腺との重なりをなくし、病変を見つけやすくなります。また、乳房の厚みを薄くするほど放射線の量が少なくてよいため、被ばく低減にもなります。



**乳がんは早期発見すれば
治るの？**

早期乳がんでしたら、約90%以上の方が治るといわれています。早期発見のためには、定期的なマンモグラフィによる検診をお勧めします。



痛みはあるの？

圧迫したときに痛みを感じる場合がありますが、個人差があります。強い痛みを感じる場合は、遠慮なさらずに担当技師に声をかけてください。力を抜いてリラックスしていただいたほうが、痛みの緩和と画像の向上に繋がります。



放射線被ばくは、大丈夫？

マンモグラフィはレントゲン検査ですので、乳房に対してのみわずかな放射線被ばくがあります。マンモグラフィによる全身への影響はほとんどありません。



**授乳中でも検査は
受けることができるの？**

マンモグラフィ検査は受けられますが、授乳期の乳腺は乳腺の様子をはっきりと写らないためマンモグラフィ検査にはあまり適していません。授乳を終了して1年以上経ってからの検査をお勧めします。
(万が一、授乳中の乳房を撮影しても、乳汁に対する被ばくの影響はありません)



撮影するときの服装は？

上半身は衣服と下着を脱いでいただきます。検査着を用意しておりますので必要に応じて御使用ください。上半身のみ脱いでいただくため、ワンピースは適さないかもしれません。



当日の注意事項は？

豊胸手術をされている方や、ペースメーカーを埋め込んでいる方は、破損の恐れがありますのであらかじめ撮影技師にお伝えください。撮影範囲はわきの下までが含まれます。制汗剤やパウダーなどは、病変と似通った写り方をすることがあるため、よく拭き取ってください。
(ウェットティッシュをご用意しております)
当院では女性技師が担当しております。気になることがあれば何でもお話しください。